

JICA 草の根技術協力事業
「セルビア共和国パンチェボ市における産学官民の協働による環境改善推進事業」
第1回訪日研修レポート

本プロジェクトは、日本人専門家をセルビアに派遣するとともに、セルビア人関係者を年1回日本に招聘して研修を行うこととなっています。

訪日研修は新型コロナウイルス蔓延のため休止していましたが、両国の事態が治まってきた2022年10月29日から11月9日までの12日間、6人のセルビア人を招聘し、兵庫県庁をはじめ多くの関係者の方々のご協力を得て研修を実施することができました。

研修生と日本人関係者との間では、活発な質疑応答が行われ、各研修生の担当業務への熱心さと日本への関心の高さが強く感じられました。また、日本とセルビアの草の根レベルでの交流を深めることができました。

研修生受け入れにご協力いただきました関係機関の皆様ここに感謝申し上げます。



兵庫県庁にて



西宮市西部総合処理センターにて



マザーアースエデュケーションにて



港の見える丘公園（高砂西港）にて



高砂西港盛立地のリスク対策に関する講義を受けて



東芝デバイス&ストレージ(株)にて



(公財)ひょうご環境創造協会にて



琵琶湖の環境保全研修にて



コウノトリ文化館にて



戸島湿地にて



戸島湿地にて



クリーンパーク北但にて



神戸市環境局布施畑環境センターにて



JICA 関西にて (修了式)



関西国際空港にて